

I 調査の概要

1 調査項目

森林・林業に関する県民意識について

2 調査目的

県では、木材やきのこ・山菜等の林産物の利用促進、水源のかん養（洪水の緩和、水をたくわえることなど）や地球温暖化防止などの多面的機能発揮のための森林整備、災害防止のための防災施設の整備など、森林・林業に関する様々な取組を行っていますが、高齢化・過疎化が進む山村地域活動の停滞や、局所的な大雨（ゲリラ豪雨）・大規模地震等による山地災害の発生など近年の状況変化に対応する必要があります。

このアンケートでは、県民の皆さんの森林・林業に関する意識を把握し、今後の効果的な施策展開に活用します。

3 調査期間

平成28年7月21日（木）～8月25日（木）

4 調査方法

郵送調査

5 調査対象者

県民アンケート調査協力員（500人）

6 回答者

456人（回収率91.2%）

7 アンケート調査回答者の構成

		対象者		回答者		回収率 (%)
		実数 (人)	構成比 (%)	実数 (人)	構成比 (%)	
		500	100.0	456	100.0	91.2
性別	男性	248	49.6	225	49.3	90.7
	女性	252	50.4	231	50.7	91.7
年齢別	20～39歳	133	26.6	112	24.6	84.2
	40～59歳	178	35.6	169	37.1	94.9
	60～79歳	189	37.8	175	38.4	92.6
地区別	下越地区	45	9.0	42	9.2	93.3
	新潟地区	202	40.4	187	41.0	92.6
	中越地区	147	29.4	132	28.9	89.8
	魚沼地区	36	7.2	32	7.0	88.9
	上越地区	58	11.6	52	11.4	89.7
	佐渡地区	12	2.4	11	2.4	91.7